

令和 5 年度防災関係活動及び事業報告

1. 会議・訓練等

(1) 宇治市防災会議 [R5. 6. 28]

宇治市地域防災計画の改定及び宇治市防災訓練の実施についての協議、令和 4 年度の防災関係活動の報告、令和 5 年度防災対策事業について報告を行うため、令和 5 年 6 月 28 日に防災会議を開催した。

(2) 宇治市防災パトロール [R5. 5. 30]

災害発生時には防災関係者が一丸となって迅速・的確に災害対策活動が行えるよう、市内の山腹や河川等について、防災関係者が現状を把握することと併せ、危機管理の再認識を行うことを目的として実施した。

- ① 宇治地区 天ヶ瀬ダム再開発事業
- ② 大久保地区 西大久保小学校 雨水貯留施設整備工事

(3) 宇治市防災訓練 [R5. 10. 22]

令和 5 年度宇治市防災訓練は、地震と局地的な降雨を想定とし、「公助」として各防災関係機関の連携強化を図ることと共に、本市自主防災リーダーの避難所開設訓練や市民参加型のタイムライン作成講習等を取り入れ「自助」「互助」「共助」の強化を図ること、防災啓発を推進すること等を目的とし、令和 5 年 10 月 22 日に大久保小学校で実施した。

(4) 宇治市防災シンポジウム [R5. 11. 11]

京都大学防災研究所と連携し、地球温暖化が自然災害に与える影響について「見える未来と若年層に期待すること」をテーマに参加者と認識を共有した。また、東宇治中学校のコミュニティスクールや京都子ども記者クラブの協力のもと、土曜日の保護者参観とシンポジウムの会場をオンラインでつなぎ、成果を共有する新たな取り組みを実施した。

2. その他事業報告

(1) 自主防災組織育成事業補助金の交付

これまで実施していた自主防災活動事業補助金と地域防災力向上事業補助金を総合的に見直し、平成 28 年度に自主防災組織育成事業補助金を創設した。

自主防災組織率の向上を図るとともに、訓練においては毎年補助を行うことにより、自主防災組織が継続して活動できるように支援。補助限度額は団体の規模により 5,000 円～40,000 円とし、補助率は経費の 2 分の 1

同時に避難行動要支援者の避難訓練や感染症対策を想定した避難訓練、災害時地域タイムラインに沿った避難訓練を実施する際は、補助限度額にそれぞれ1万円の上乗せをする。また、これまでの補助事業をいずれも活用していない場合は、初回に5万円を限度に資機材整備に係る補助を実施する。

○令和5年度補助金交付状況 16団体

(2) 町内会・自治会等における防災体制促進事業

自主防災活動事業強化のため、平成17年度より町内会ごとの防災マニュアルの作成を依頼している。令和5年度末までに644町内会等のうち、491の町内会等でマニュアルが作成された。

(3) 防災啓発の実施

市民に災害発生時の対応や平時での防災意識の向上のため、地域の防災訓練や各町内会・自治会等から防災出前講座の申込に基づき、職員が参加し防災に関する啓発を行った。

○令和5年度 109回（町内会・自治会77回、学校等32回）

(4) 防災体制の充実

○「災害時等における食料等の提供に関する協定」の締結

協定先：有限会社コバシ産業

○「災害時における総合的な支援に関する基本協定」の締結

協定先：公益社団法人京都府隊友会 宇治久御山支部

(5) 都市基盤、施設等での主な防災施策

《地震対策》

○耐震診断・耐震改修推進事業【建築指導課】

宇治市内に現存する、地震時に被害が大きくなると予測される、昭和56年5月31日以前（旧耐震基準で設計されているもの）の木造住宅・マンション・要緊急安全確認大規模建築物（病院、店舗等の不特定多数の者が利用する建築物のうち大規模なもの）に対して、木造住宅耐震診断士派遣事業・マンション耐震診断補助事業・木造住宅耐震改修等補助事業・大規模建築物等耐震化支援事業の4事業を実施。

また、大阪北部地震による罹災証明書の交付を受けたもの（一部損壊以上）について、診断士派遣事業及び簡易改修補助事業を実施。

R5実績：木造住宅耐震診断士派遣事業（55件）

マンション耐震診断補助事業（0件）

木造住宅耐震改修等補助事業（本格改修16件、簡易改修8件、耐震シェルター設置0件）

大規模建築物等耐震化支援事業（0件）

地震によるブロック塀等の倒壊による被害を防止することを目的として、宇治市内の道路

等又は重要な避難路に面したブロック塀等を緊急的に撤去等を行う所有者等に対し補助金を交付。

R 2 実績：13 件

○黄檗公園再整備【公園緑地課】

黄檗公園駐車場改修工事

分散している駐車場を集約し、災害発生時には救援物資の集積や分配場所としての役割を担うよう再整備を実施。

○水道事業ビジョン・経営戦略に基づく水道施設の耐震化【水道総務課・工務課・配水課・水管理センター】

水道施設の更新・耐震化工事

○水道防災計画等に基づく災害対策【水道総務課・工務課・配水課・水管理センター】

日本水道協会京都府支部合同防災訓練参加

(情報伝達訓練：11月9日、応急給水訓練11月10日)

○下水道 BCP に基づく訓練【下水道計画課・下水道建設課・下水道管理課・水管理センター】

参集訓練 1 回

機器使用訓練 1 回

安否確認訓練 1 回

実地訓練 1 回

情報伝達訓練 1 回

○学校施設の耐震対策【学校管理課】

・体育館等の非構造部材耐震改修工事（小学校8校）

○宇治市高齢者家具等転倒防止金具購入助成事業【長寿生きがい課】

地震などの災害時における家具等の転倒を防止し、安全確保を図るために家具等転倒防止金具等を設置する高齢者に、その金具等の費用を助成する事業を実施。

対象者：65歳以上の市民で、市民税非課税世帯の方

助成金額：対象金具購入費の合算又は5,000円のいずれか低い方（百円未満は切り捨て）

R 5 実績：2 件

《水害対策》

○河川、排水路改良工事、雨水貯留施設整備工事【治水対策課】

・宇治地域 山王ヶ谷川改修工事

洗堀された河床及び護岸を改修する工事を実施。

宇治3号排水路改良工事

排水路の流下能力を向上させる工事を実施

宇治5号排水路（分水ゲート）改良工事

- 排水路ゲートを改良する事業においてゲート設置工事を実施。
- ・木幡地域 木幡10号排水路改良工事
排水路の流下能力を向上させる工事を実施。
 - ・榎島町地域 雨水貯留施設（目川貯留管）整備工事
公共下水道（洛南処理区）雨水施設整備事業として雨水貯留施設を整備。
榎島18号系統排水路整備工事
公共下水道（洛南処理区）雨水施設整備事業としてバイパス水路工事を実施。
榎島16号系統排水路改良工事
排水路の流下能力を向上させる改良工事を実施。
 - ・小倉町地域 雨水貯留施設（堀池貯留管）整備工事
公共下水道（洛南処理区）雨水施設整備事業として雨水貯留施設を整備。
 - ・大久保町地域 雨水貯留施設（西大久保小学校）整備工事
公共下水道（洛南処理区）雨水施設整備事業として雨水貯留施設を整備。

○家庭用雨水タンク補助【環境企画課】

- ・補助率4分の3（上限2万円）
- ・令和5年度補助件数 16件

○防災・防犯カメラの整備・運用【危機管理室・維持課・治水対策課・総務課】

令和2年度に防災・防犯の観点で市内14箇所に設置したカメラを活用し、ライブ画像を確認することで、状況監視や緊急対応等を行った。

（平時は地域の見守りを行う防犯カメラとして運用し、犯罪抑止と体感治安の向上を図る。）